

基本政策シート

2025年度	(管理番号)			部局名
	分野	基本政策		市民部スポーツ振興担当
	06	02	01	

分野	基本政策
文化・スポーツ	「する」「みる」「ささえる」でまちを元気にするスポーツの推進

将来の理想の姿(2044年)

創造都市を実現し、音楽の都やスポーツ文化都市として世界から注目されている。

10年後(2034年)の理想の姿

スポーツを「する」「みる」「ささえる」が相互に機能し、市民に活力が生まれ、にぎわいが創出されている。
年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、誰もがスポーツを楽しめるインクルーシブスポーツ環境が定着している。

生活満足度に関する指標(分野指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
興味・関心事への取組	あなたは、興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか。	2.91	2.97				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

政策体系

政策番号	政策	事業名	担当課名
01	01	スポーツに親しみ、触れる機会の創出	スポーツ普及・活性化事業
		パラスポーツ推進事業	スポーツ振興課
		ビーチ・マリンスポーツ推進事業 普及促進事業	スポーツ振興課
		浜松シティマラソン開催事業	スポーツ振興課
		スポーツ推進委員等活動支援事業	スポーツ振興課
		体育振興会等地域スポーツ普及事業	スポーツ振興課
		小中学校スポーツ施設開放事業	スポーツ振興課
		静岡県市町対抗駅伝競走大会事業	スポーツ振興課
		ジュニアスポーツ育成事業	スポーツ振興課
		全国大会出場選手等激励事業	スポーツ振興課
02	01	誰もがスポーツを楽しむ環境の整備	大型スポーツイベント等誘致事業
		ビーチ・マリンスポーツ推進事業 管理運営事業	スポーツ振興課
		スポーツ施設運営事業	スポーツ振興課

※「事業名」は政策シート①事業活動(アクティビティ)における事業名

2025年度の取組の方向性

- ・スポーツ施設については、浜松アリーナ・四ツ池公園運動施設・新武道館・江之島ビーチコートの老朽化対策や社会ニーズの変化に対応した機能向上のため、民間活力の導入を視野に、リニューアル等を進めます。
- ・スポーツ振興については、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを進めるため、地域でスポーツを支える体制、学校開放事業の運用、インクルーシブスポーツ連携プラットフォームの活用、浜松シティマラソンのあり方等について検討を進めます。
- ・スポーツコミッションについては、ブラジルとのレガシー協定に基づくデフリンピック選手団の事前合宿受入れや、国際スポーツ大会等の誘致に向けた調整を競技団体などと連携して進めます。また、ビーチ・マリンスポーツの拠点整備を進めるとともに、競技団体等と連携した機運醸成と競技人口の拡大を目指します。

【2025年度の評価】

2025年度の基本政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

・スポーツ施設については、浜松球場の夜間照明設備やスコアボードをはじめ安全安心な施設利用、安定した競技利用のため、老朽化した施設設備の改修を実施した。また、ビーチ・マリンスポーツの聖地化に向け、江之島ビーチコート整備運営事業に着手したほか、カーボンニュートラルの推進の観点から各施設の照明LED化を実施した。

2026年度以降は、昨今の夏場の暑熱対策のため空調設備の更新・改修など社会ニーズに則した施設整備に努めていく。

・スポーツ振興については、市民が主体的に取り組むイベントに対し、負担金や補助金による支援を行うなど、市内の企業や市民団体が主となる取組みを支援することで、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを進めた。

2026年度以降は、(公財)浜松市スポーツ協会との協力による地域スポーツ振興のための体制の強化に取り組んでいく。

・スポーツコミッションについては、ブラジルとのレガシー協定に基づく東京2025デフリンピック選手団の事前合宿受入れや、サーフィン国際大会等、スポーツ大会等の誘致に向けた調整を競技団体などと連携して進めた。

2026年度以降は、アジア競技大会におけるアーティスティックスイミング競技の周知と大会の機運醸成を図るとともに、各種大会や合宿のさらなる誘致拡大に向けて競技団体等との連携強化に努める。